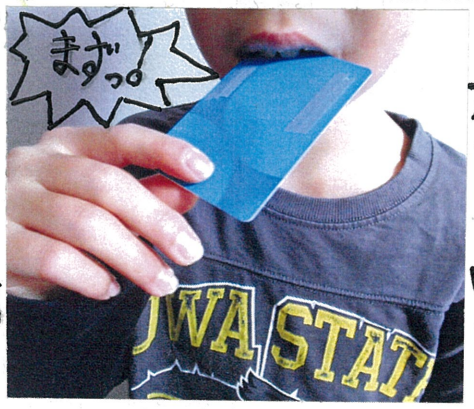
マイクロプラスチックから海をすくえ！

海洋汚染のサバイバル

野田尚暉軍

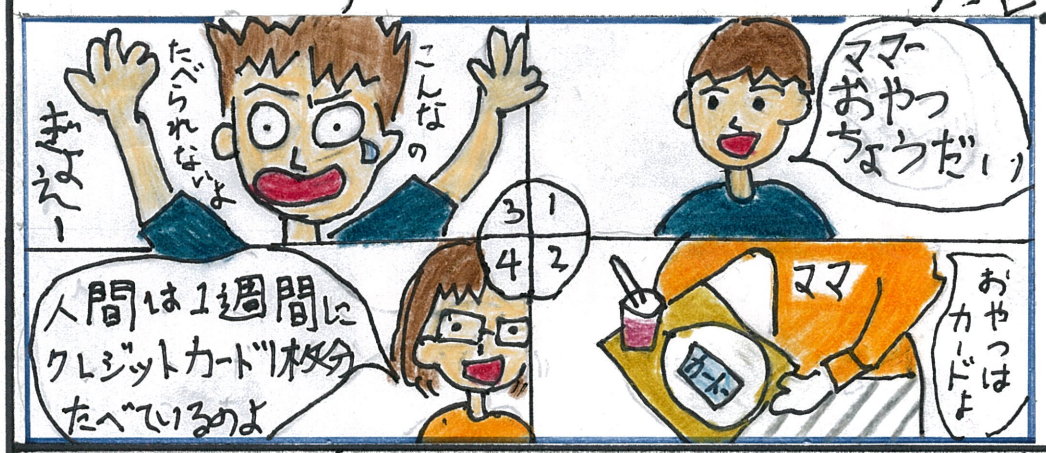
プラスチックゴミのゆくえ

プラスチックはリサイクルされたり、もやしたりされるが、それでもばされ色々な場所に運ばれる。そのまま、または川に流れ出たゴミは、海にういている大きなプラスチックは海岸におしあげられ、波や紫外線により小さくくだける。くだけたプラスチックはマイクロプラスチックとなって海に広がりつづく。一枚のレジ袋から数千この



ぼくはとてもびっくりしてなぜこんなことが起きているか調べてみた。

ぼくはある日スがきっかけでこの新聞を書いた。それは、人間は日常生活で週にどのくらいプラスチックを飲みこんでいるというニュースだ。どうもクレジットカード一枚分になるらしい。



海洋プラスチックとは？

海洋プラスチックゴミは海に流れ出たゴミのこと。海にういている大きなプラスチックは海岸におしあげられ、波や紫外線により小さくくだける。くだけたプラスチックはマイクロプラスチックとなって海に広がりつづく。一枚のレジ袋から数千この

海洋プラスチックをどうへらすか

プラスチックゴミの47%は大切だと思った。

プラスチックはどのくらい使われているか、実さいにスーパーに行って調べてみたらほとんど全部のものにプラスチックが使われていることがわかった。もう一つ気づいたのは全部にプラマークやPETマークがついていたことだ。

スーパーで使われていたパッケージ用プラスチック

肉・魚・野菜・果物・めんなっとう・冷凍食品・アイス・電池・はぶらし・洗ざい

をへらすことまちがいなれて食べてしまう。マイクロプラスチックは水や食品を通して人間の体内にも入りこんでいる。

ぼくたちにできること

- プラスチックゴミを正しく出す
- プラスチック●ゴミを拾う
- エコバッグを使う
- 洗さいなどは、詰替用を使う
- 公園やりの近くにゴミが落ちていたら拾ってゴミばこにすてる

おわりに

ぼくたちが大切だと思った。プラスチックをへらすことは、ぼくたちの未来を守ることになる。ぼくたちがちゃんとやることが大人を動かす力になると思う。